

国際交流基金

# 米国若手 日本語教員 J-LEAP

応募締切

2026年

1月14日 水

2026年度  
派遣募集開始!

応募資格を満たせば  
日本語教育の経験がなくても  
チャレンジできます!

アシスタント  
ティーチャーとして、  
アメリカの教育現場で、  
日本語教育を支える  
仕事です

チームティーチングや  
様々な研修を通じて  
実践的なスキルを  
伸ばせます

学校や地域活動で  
日本文化を発信し、  
アメリカにおける  
日本理解を深めます

2年間、アメリカの  
小・中学校、高校で、  
日本語教育の経験を積める  
数少ないチャンス

日本語教育を通じて  
日米交流の架け橋になろう

## 米国若手日本語教員（J-LEAP Japanese-Language Education Assistant Program）とは？

### J-LEAPでの活動内容

アシスタントティーチャー（AT）として、米国派遣先機関（初中等教育機関）のリードティーチャー（LT）のもと、派遣校での授業サポートなどに加え、その地域での日本語教育や日本文化の促進活動を行います。（任期：基本的に2学年間。ただし契約は1年ごとの更新。）

#### 若手日本語教員



アシスタントティーチャー（AT）



#### 米国派遣先機関



リードティーチャー（LT）

### J-LEAPの充実した研修プログラム

米国出発前から赴任中に至るまで、様々な研修が用意されており、専門知識やスキルを継続的に伸ばすことができます。

出発前（日本）

派遣前研修

1年目 到着直後

着後研修

1年目 到着 2～3ヶ月目

サイトビジット  
（プログラム事務局による視察指導）

1年目 到着 4ヶ月目

フォローアップ研修

2年目 7月上旬

継続研修

※その他、定期課題があります

#### 派遣校での活動

- ・ LT とのチームティーチング
- ・ 教材やカリキュラムの作成
- ・ 宿題・テスト等の補助活動 など

#### 地域での活動

- ・ 日本の文化、社会理解のための各種イベント支援や主催
- ・ 日本語教育促進活動のための他校訪問 など

### 応募・選考の流れ

以下のスケジュールは過去の例となり、募集年度によって変更の可能性があります。詳細はホームページをご覧ください。

#### 応募

応募締切：1月中旬

#### 書類選考

1月下旬

#### 面接

2月中旬

#### 合格通知

3月上旬

#### 派遣

7月上旬

### 応募条件・待遇

|                |                                                                                                                                                                                                                                                                          |
|----------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 学歴             | 4年制大学卒業以上（卒業見込みも含む）                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 年齢             | 35歳未満                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 日本語教育に関する知識・技能 | <p>以下のいずれかを満たすこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学または大学院で日本語教育を主専攻または副専攻として修了（または修了見込み）</li> <li>・日本語教育能力検定試験に合格（応募時点）</li> <li>・日本語教師養成講座（420時間以上）を修了（または修了見込み）</li> <li>・登録日本語教員資格を取得（応募時点）</li> </ul> <p>※大学院に在学中でも応募可能<br/>※修了見込み時期の条件については募集要項を参照</p> |
| 日本語教授歴         | 日本語教授経験については不問                                                                                                                                                                                                                                                           |
| その他必要資格        | 普通自動車第一種運転免許                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 待遇             | 基本報酬、在勤加算（勤務に必要な現地生活費等）、各種旅費、住居補助費、車両購入補助費、保険費用等を支給                                                                                                                                                                                                                      |

※詳細は公募時に WEB で公開される募集要項をご確認ください

詳しい情報はコチラ

WEB 検索から

国際交流基金 J-LEAP

検索

QR コードから



#### お問い合わせ先

独立行政法人国際交流基金 日本語第1事業部 事業第2チーム J-LEAP 担当

Eメール：jfkouza@jpf.go.jp

<https://www.jpf.go.jp/j/project/japanese/teach/dispatch/j-leap/>

J-LEAP は国際交流基金と米国の非営利団体ローラシアン協会が共同で実施しています。